

# サンゴの移植 ⑧

— 環境教育に活かすサンゴの移植活動 —

パネル・ポスターなどの展示 9:00~17:00

(会議室・会場ロビー)

サンゴ礁保全やサンゴの移植活動に関連した取り組みなど、パネルやポスター・パンフレット・標本などの展示も可能です。展示やパンフレットなどの配布をご希望の方は、開始前に各自ご準備頂き、活動の紹介や宣伝あるいは情報交換・国際交流にご活用下さい。

2013年12月5日 (木)

講演：10:00~16:30

ポスター展示：9:00~17:00

会場：沖縄美ら島財団 総合研究センター

視聴覚室

参加費：無料

定員約70名：申し込み先着順

## プログラム

挨拶・趣旨説明・基調講演：(10:00-12:00)

・井口義也(美ら島研究センター)：開会挨拶

・西平守孝(美ら島研究センター)：「サンゴの移植⑧」の趣旨説明

① 中野義勝(琉球大学熱帯生物圏研究センター)：サンゴ礁保全ツールとしてのサンゴ移植における環境学習の意義とあり方

② Rahmadi Prasetyo (Dhyana Pura University, Bali, Indonesia) : Coral transplantation studies and activities for environmental education in Bali, Indonesia.

[ 通訳：山本広美(美ら島研究センター) ]

— 昼食+交流+情報交換 90分—

事例報告(1)(13:30-14:30)

① 比嘉義視(恩納村漁協)：サンゴの移植活動の環境教育への活用

② 金城浩二(海の種)：海の種が取り組むサンゴの移植活動を介した環境教育

③ 上原 直(NPO グローイングコーラル)：いろんな方々に参加してもらえるサンゴの移植活動

— 休憩 10分—

事例報告(2)(14:40-15:40)

④ 照屋愛子(沖縄県水産課)：沖縄県漁業調整規則について

⑤ 神谷大二郎(沖縄県自然保護課)：サンゴの移植に対する期待と課題  
— 課題解決のための県の取り組み—

⑥ 西平守孝(美ら島研究センター)：サンゴの移植を活かしたサンゴ・サンゴ礁・自然の環境学習の支援

— 休憩 10分—

総合討論：(15:50-16:30)

司 会：鹿熊信一郎(沖縄県水産海洋技術センター)

主催：一般財団法人 沖縄美ら島財団 総合研究センター

共催：名城大学総合研究所

後援：沖縄県・沖縄県サンゴ礁保全

推進協議会・日本サンゴ礁学会サンゴ礁保全委員会

●参加申し込みとお問い合わせは下記まで：

沖縄美ら島財団 総合研究センター 普及開発課 担当：篠原礼乃・永田俊輔・高 ゆう子

電話：0980-48-2266 (9:00~18:00) ファクス：0980-48-2200

E-メール：ocrc@okichura.jp (メールの件名は サンゴシンポ とお書き下さい)

サンゴの移植

⑧